

てんとうむし東山保育園運営規程

（事業所の名称等）

第1条 社会福祉法人慶成会（以下「事業実施者」という。）が設置する企業主導型保育事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- （1）名称 てんとうむし東山保育園
- （2）所在地 浜松市中央区大山町 2957 番地の 1

（事業の目的）

第2条 てんとうむし東山保育園（以下「当園」という。）は、企業主導型保育事業所の適切な運営を確保するために、人員及び管理運営に関する事項を定め、当園を利用する小学校就学前の子ども（以下「利用子ども」という。）に対し、適正な企業主導型保育を提供することを目的とする。

（運営の方針）

- 第3条 当園は、良質な水準かつ適切な内容の企業主導型保育の提供を行うことにより、全ての子どもが健やかに成長するために適切な環境が等しく確保されることを目指す。
- 2 当園は、利用子どもの意思及び人格を尊重して、常に利用子どもの立場に立って、企業主導型保育を提供するよう努める。
 - 3 当園は、地域及び家庭との結び付きを重視した運営を行い、都道府県、市町村、小学校、他の特定教育・保育施設等、地域子ども・子育て支援事業を行う者、他の児童福祉施設その他の学校又は保健医療サービス若しくは福祉サービスを提供する者との密接な連携に努める。

（提供する企業主導型保育の内容）

第4条 当園は、子ども・子育て支援法、その他関係法令等を遵守し、保育所保育指針に準じ、事業の特性に留意して、利用子どもの心身の状況等に応じて、企業主導型保育を提供する。

（職員の職種、員数及び職務の内容）

- 第5条 当園が企業主導型保育を提供するに当たり、職員の職種、員数及び職務内容は次のとおりとする。
- （1）施設長（園長、管理者等） 1人
施設長は、企業主導型保育の質の向上、職員の資質の向上に取り組むとともに、職員の管理及び業務の管理を一元的に行う。
 - （2）保育士 6人以上（常勤換算）
保育士は、保育計画及び全体的な計画の立案とその計画に基づきすべての子どもが安定した生活を送り、充実した活動ができるよう保育を行う。

（企業主導型保育を行う日）

- 第6条 当園の企業主導型保育を提供する日は、月曜日から土曜日までとする。
- 2 当園は、前項の規定に関わらず、次に掲げる事項に当てはまる場合は休業日とする。
 - （1）年始休日（1月1日から1月3日）
 - （2）年末休日（12月29日から12月31日）
 - （3）日曜日

(企業主導型保育の提供を行う時間)

第7条 企業主導型保育を提供する時間は、次のとおりとする。

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間(11時間)は、午前7時00分から午後6時00分の範囲内で、利用子どもの保護者が保育を必要とする時間とする。
- (2) 上記のほか、やむを得ない理由により保育が必要な場合は、保育標準時間認定については午後6時00分から午後7時00分の範囲内で延長保育を提供する。

(利用者負担その他の費用等)

第8条 当園は、浜松市子ども・子育て支援法施行細則(平成26年浜松市規則第75号)

第10条第2項及び第3項の規定により、利用子どもの居住する市町村が定める額の利用者負担額に準じた金額にて利用子どもの保護者から徴収する。(別表1)

- 2 当園は、前項に定めるもののほか、企業主導型保育の提供における便宜に要する費用のうち、別表2に定める費用を保護者から徴収する。

(利用定員)

第9条 利用定員は、60名とする。

- ① 乳児、1・2歳児：18名
- ② 3歳児以上：42名

2 対象児童

① 従業員枠

事業実施者に雇用されている者の監護する児童及び事業の実施者と連携した企業に雇用されている者の監護する児童

② 地域枠

- ① 以外の児童(総定員の50%以内)

内訳

(人)	自社従業員枠	共同利用枠	地域枠	総人数
0歳児 ひよこ	1	2	3	6
1歳児 うさぎ	1	2	3	6
2歳児 ぱんだ	1	2	3	6
3歳児 きりん	1	6	7	14
4歳児 ぞう	1	6	7	14
5歳児 らいおん	1	6	7	14
合計	6	24	30	60

(利用の開始、終了に関する事項及び利用に当たっての留意事項)

第10条 当園は、上記対象児童を監護する保護者より申し出があり、当園がその申し出に応じた場合に利用が開始される。

- 2 企業主導型保育の提供の開始に際しては、あらかじめ、重要事項を記載した書面により、利用子どもの保護者とその内容を確認する。
- 3 当園の利用子どもが次のいずれかに該当するときは、企業主導型保育の提供を終了するものとする。

- (1) 子ども・子育て支援法第19条第1項第3号に規定する小学校就学前子どもの区分に該当しなくなったとき。ただし、当該年度の中で3月31日までは保育を行うものとする。
- (2) 利用子どもの保護者から当園の利用に係る取消しの申出があったとき。
- (3) 事業実施者が当園の利用継続が不可能であると認めたとき。
- (4) その他、利用継続において重大な支障又は困難が生じたとき。

(緊急時等における対応方法)

第11条 当園の職員においては、企業主導型保育の提供を行っている利用子どもに体調の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに当該利用子どもの保護者又は医療機関への連絡を行う等の必要な措置を講ずる。

(非常災害対策)

第12条 当園は、非常災害に関する具体的な計画を立て、防火管理者を定め、非常災害時の関係機関への通報及び連携体制を整備し、それらを定期的に職員に周知するとともに、定期的な避難及び救出その他必要な訓練を実施する。

(虐待の防止のための措置)

第13条 当園は、利用子どもの人権の擁護、虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行うとともに、その従業者に対し、研修を実施する等の措置を講ずるよう努める。

(秘密保持)

第14条 当園の職員及び職員であった者は、正当な理由がなく、その業務上知り得た利用子ども又はその家族の個人情報等を漏らしてはならない。

2 当園は、小学校、他の特定教育・保育施設等、地域子ども・子育て支援事業を行う者その他の機関に対して、利用子どもに関する情報を提供する際には、あらかじめ文書により利用子どもの保護者の同意を得る。ただし、特段の理由がある場合もしくは別に定めのある場合は除く。

(苦情解決)

第15条 当園は、その提供した企業主導型保育に関する苦情に迅速かつ適切に対応するために、苦情を受付けるための窓口を設置する等の必要な措置を講じる。

2 当園は、前項の苦情を受付けた場合には、当該苦情の内容等を記録する。

3 当園は、市及び児童育成協会（以下「市等」という。）からの求めがあった場合は、市等が行う調査に協力するとともに、市等から指導又は助言を受けたときは、当該指導又は助言に従って必要な改善を行うものとする。

4 当園は、市等からの求めがあった場合は、前項の改善の内容を市等に報告する。

(記録の整備)

第16条 当園は、企業主導型保育の提供に関する次に掲げる記録を整備し、その完結の日から5年間保存する。

- (1) 企業主導型保育の提供に当たっての計画
- (2) 企業主導型保育に係る必要な事項の提供の記録
- (3) 苦情の内容等の記録
- (4) 事故の状況及び事故に際して採った処置についての記録

(その他運営についての重要事項)

第 17 条 この規程に定めるもののほか、保育園の管理に必要な事項は、当園がその都度定める。

附 則

この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

この規程は、平成 29 年 8 月 1 日から施行する。

この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

この規程は、平成 30 年 7 月 1 日から施行する。

この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

この規程は、令和元年 10 月 1 日から施行する。

この規程は、令和 3 年 9 月 1 日から施行する。

この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

この規程は、令和 4 年 11 月 1 日から施行する。

この規程は、令和 6 年 1 月 1 日から施行する。

この規程は、令和 6 年 5 月 1 日から施行する。

この規程は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

この規程は、令和 7 年 9 月 1 日から施行する。

別表 1

事業者が定める保育料

(円)	自社従業員枠	共同利用枠	地域枠	無償化対象者
0～2 歳児	13,000～	13,000～	13,000～	
3 歳児	0～	0～	0～	0
4 歳児以上	0～	0～	0～	0

※ひとり親と非課税世帯の保育料は 0 円とする。

【0～2 歳児】

- 浜松市の保育料算定方法に準じて算定する。当園の最低保育料 13,000 円を下回る場合は 13,000 円となる。13,000 円を上回る場合は、浜松市保育料算定方法に準じて算定した保育料となる。

【3 歳児以上】

3 歳児以上の保育料は原則無償化となっているが、当園が定める保育料が無償化の額を上回る場合は保育料が発生する。算定式は以下の通りである。

- 3 歳児
浜松市保育料算定方式により求めた保育料から企業主導型保育施設が定める金額（31,100 円）を引いた額。
- 4 歳児以上
浜松市保育料算定方式により求めた保育料から企業主導型保育施設が定める金額（27,600 円）を引いた額。

別表 2

費用の種類	徴収額	徴収の目的
保育材料費	月額 0～2歳児 100円 3～5歳児 200円	画用紙等教材代
延長保育利用料	月額 3,000円 15分毎 150円	延長保育内容充実のため
一時保育料 0～2歳児 3歳児 4・5歳児 給食費	1日 2,000円 1日 1,000円 1日 900円 1日 370円	子育て支援対策
傷病保育料	1日 1,500円	子育て支援対策
保険料	年額 315円	傷害保険
英会話 (3歳児・4歳児・5歳児)	月額 2,100円	教養活動
体操教室 (3歳児・4歳児・5歳児)	月額 800円	教養活動
スイミング (4歳児・5歳児)	月額 1,200円	教養活動
主食費 (3歳児・4歳児・5歳児)	月額 3,500円	食材料
副食費 (3歳児・4歳児・5歳児)	月額 5,000円	食材料
学研教室 (5歳児)	月額 2,400円	教養活動